

未来に向かって 一人一人が輝く! よしよし

ようこそ 高雄日本人学校へ

本校が位置する高雄市は台湾第3の人口を有する港湾都市です。1年を通した温暖な気候と、人々の温かさが大変心地よく、私たち日本人にとって、とても住みやすい台湾の都市の一つです。

そんな恵まれた環境にある高雄日本人学校は、令和6年度で創立55年を迎える歴史ある学校です。小学部1年生から中学部3年生までが同じ校舎の中で学び、ときには活動を共にしながら、学習活動を行っています。子供たち同士の仲がよく、お互いに認め、励まし合いながら生活しているところが、本校の長所の一つです。

学校職員は、文部科学省からの派遣教員をはじめ、現地採用職員、台湾人職員、ALTによって構成されており、それぞれの職員がもつ豊かな経験や強みを十分に発揮し、日々の教科・生活指導を行っています。

校訓「たくましい子 考える子 思いやりのある子」のもと、お預かりしたお子様を大切に育ててまいります。皆様の高雄日本人学校へのお越しを心からお待ちしております。



気持ちのよい挨拶ができる子供の育成

◇挨拶はお互いが気持ちよく過ごすための心の潤滑油です。子供たちも職員も、いつでも、どこでも、誰にでも、自分から進んで挨拶することを目指しています。

◇児童生徒会が中心となった朝の「あいさつ運動」では、登校してくる瞬間に中正國小の友達に「早安！」と元気よく挨拶し、交流活動の一つにもなっています。



イヤーフック
撮影会

詳細はこちらから!

生命尊重の心、公徳心の育成

◇生活科や学級活動の時間において、植物を育てたり、靴(シューズ)揃えに取り組んだりするなど、日頃から生命尊重や公徳心を大切にする活動に取り組んでいます。

めざす子どもの姿
た「たくましい子」
か「考える子」
お「思いやりのある子」

10月14日(月)の2学期始業式

では、代表の児童生徒が決意や抱負を述べました。全校の児童生徒が明確な目標を設定し、充実した2学期を過ごしてほしいと思います。式の後に、児童生徒会の本部役員と各委員長に任命書が授与されました。仲間と協力し、学校生活を更に盛り上げてくれることを期待しています。

2学期始業式

